

一般会計予算の執行状況

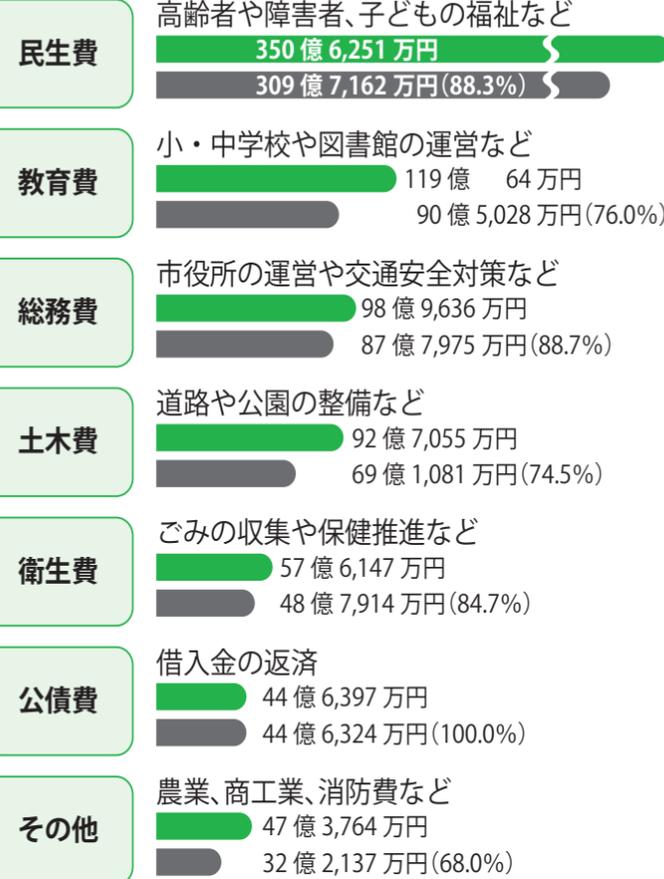
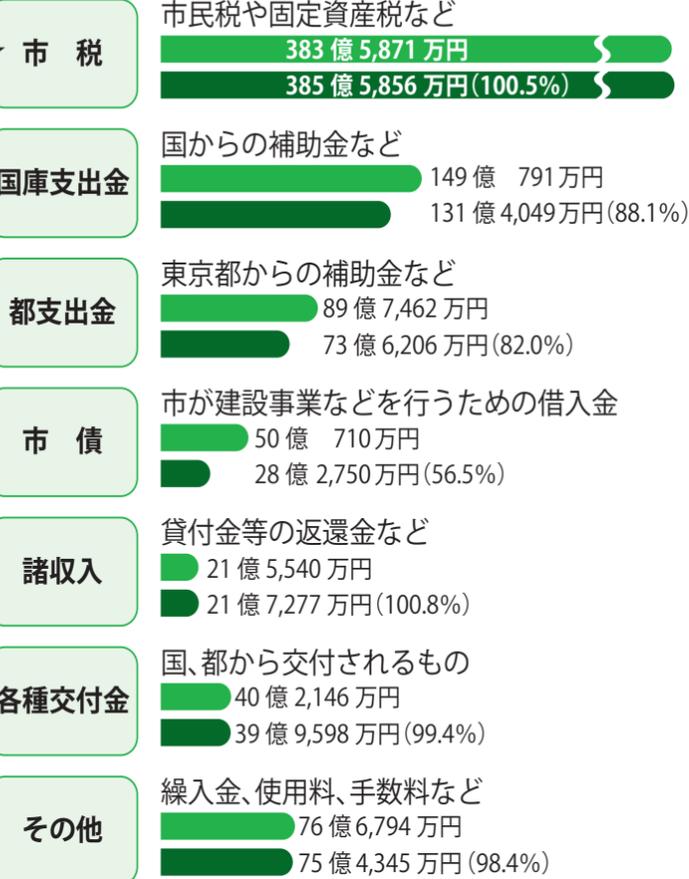
グラフ1

歳入

予算現額 810億9,314万円
収入率 93.2%
収入済額 756億81万円

歳出

予算現額 810億9,314万円
執行率 84.2%
支出済額 682億7,621万円



市税負担の概況 平成27年3月31日現在

平成27年4月1日現在
人口※……179,040人
世帯※……86,347世帯
※外国人住民を含む

1人当たりの市税負担額 **215,363円**
1世帯当たりの市税負担額 **446,554円**
1人当たりの還元額 **381,346円**

市債の収入率が低いのは、出納整理期間(4月1日～5月31日)に収入する予定があるためです。



平成26年度

財政状況を公表

平成27年3月31日現在

皆さんのご家庭の「家計簿」にあたる、市の財政状況を公表します。平成26年度では行財政改革、子どもの幸せのために、ごみ減量とリサイクル、にぎわいの創出と安全・安心のまちづくり、公共施設のあり方の検討、の5つを重点施策として取り組みました。

皆さんのご家庭の「家計簿」にあたる、市の財政状況を公表します。平成26年度では行財政改革、子どもの幸せのために、ごみ減量とリサイクル、にぎわいの創出と安全・安心のまちづくり、公共施設のあり方の検討、の5つを重点施策として取り組みました。

6月7日(日)～13日(土)は危険物安全週間。日ごろから危険物の使用方法に注意して使用してください。防災課・内線2535

特別会計6事業の執行状況

会計	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
競輪事業	180億1,149万円	168億8,575万円	93.7	168億2,427万円	93.4
国民健康保険事業	191億9,848万円	151億8,853万円	79.1	154億3,882万円	80.4
下水道事業	50億4,544万円	40億7,074万円	80.7	42億7,968万円	84.8
駐車場事業	1億4,552万円	1億2,216万円	83.9	1億4,077万円	96.7
介護保険事業	114億2,427万円	102億4,510万円	89.7	104億6,840万円	91.6
後期高齢者医療事業	32億6,257万円	22億8,964万円	70.2	32億2,083万円	98.7
合計	570億8,777万円	488億192万円	85.5	503億7,277万円	88.2

表1

歳入では、前年度に比べ、市税のうち法人市民税が企業収益の回復などにより、固定資産税が負担調整措置などにより増額となつています。地方消費税交付金も税率の引き上げにより増額となり、また国の負担金や補助金は、障害者自立支援給付費の伸びや臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金などにより増額となつています。

歳出では、民生費が歳出全体の半分近くを占めています。教育費は一小的の建て替えや九小の大規模改修により、土木費は武蔵砂川駅周辺地区道路整備や立川駅西側新自由通路整備などに

歳入・歳出の状況

より増額となつています。

予算の執行

平成26年度に取り組んだ施策として、第4次長期総合計画や個別計画の策定、一小的の建て替えや九小の大規模改修の実施のほか、公共施設等の方向性を示す公共施設のあり方方針を策定しました。

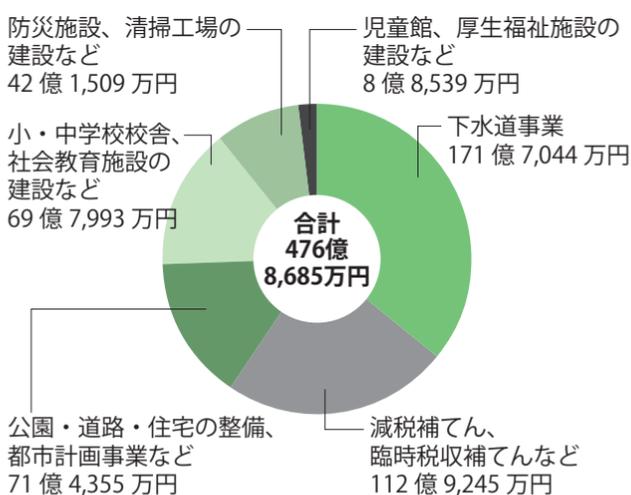
また小児初期救急平日準夜間診療室の開設、総合発達相談事業として5歳児相談の実施、清掃工場移転に向けた住民合意形成への取り組みのほか、見影橋保育園の民営化、羽衣・富士見児童館や泉市民体育館で指定管理者制度を導入しました。

予算の規模と収入・支出の内訳は、グラフ1・表1の通りです。

市債・市有財産

市債は、下水道事業や公園・道路・学校施設などの整備や建設の費用に充てる長期の借入金で、内訳はグラフ2、また、市有財産現在高は、図1の通りです。

市債残高の状況 グラフ2



公表資料の閲覧は財政課へ

市は、地方自治法と市の条例に基づき、年2回、広報紙上で「財政状況」を公表しています。この公表に関するお問い合わせは、財政課(市役所2階47番窓口)内線2676へ

市有財産の現在高

図1

物権 地上権・地役権 962㎡	建物 学校や図書館など 47万6,627㎡	土地 公園や施設の敷地 114万1,301㎡	物品 自動車など 628件
基金 財政調整基金など 202億3,098万円	債権 社会福祉法人への貸付金など 20億5,569万円	出資による権利 多摩都市モノレールなど15件 12億7,860万円	